

学力向上に効果のある取組事例

国東市立旭日小学校

⑮ 家庭・地域との協働

取組の具体①

I. 家庭との協働

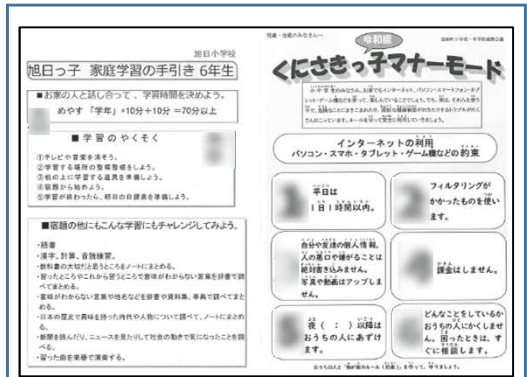
「チャレンジウィーク」で生活習慣を整えよう！

(取組の実際)

- 『旭日っ子家庭学習の手引き』『くにさきっ子マナーモード』をベースに、親子で話し合って、各項目のルール(約束)を決める。(寝る時刻、スマホ・ゲームの時間、家庭学習)
- 毎日、親子一緒にふり返り、保護者は実態に合わせた声かけをする。
- 実態によってルール変更もOK

(取組の成果)

- 学校運営協議会や保護者会での協議を経て、家庭での『重点的取組』に位置づけたことで、全家庭が本取組を共有できている。
- そのため、子どもたちにも自己調整力が育ち、家庭学習習慣が根付いたことで、基礎的・基本的な知識及び技能の習得につながっていると考えられる。



チャレンジウィーク(家庭のルール見直し週間)
1学期 5月13日(月)~ 19日(日)

学年: 6年 名前: _____

※ できたら○ できなかった×を 家の人につけてもらい、ルールを守れているかチェックしましょう。

家庭のルール	5月							○の数
	平日(学校がある日)	13	14	15	16	17	18	
寝る時刻	() までに寝る	()	()	()	()	()	()	
スマホ・ゲームの制限	ゲーム・スマホのさわ時間 1日()時間以内	()	()	()	()	()	()	
家庭学習(課題・作業)	ゲーム・スマホのさわ時間 1日()時間以内	()	()	()	()	()	()	
おうちの人のサイン								

○の数: _____

守るためにどのような工夫をしましたか? (子ども)

守るためにどのような工夫をしましたか? (保護者)

取組の具体②

II. 地域との協働

「学校と同一歩調」で子どもたちへ関わろう！

(取組の実際)

- 『学びの教室』
 - 毎週水曜日放課後、月1回土曜日に開催
 - 地域の方々が生徒となり、国語や算数の復習を中心に取り組む。
- 『読み聞かせ』
 - 毎月第1・3金曜日、朝の時間に地域の方々各学年の実態に合った本の読み聞かせを行う。

(取組の成果)

- 定期的に情報共有する時間を設けることで「学校の課題」を共有し、子どもたちと関わってくださっている。
- そのため、自校の課題である「思考力・表現力」の育成のために、学習や読み聞かせ後に「振り返り」の時間をつくってくださる等、学校・地域が同一歩調で子どもたちと向き合うことができている。

